

平成30年6月4日

関係各位

ヤマボウシ開花情報（第1号）

雲仙お山の情報館

TEL:0957-73-3636

FAX:0957-73-2136

国立公園雲仙のヤマボウシの開花状況をお知らせします。

（6月4日現在）

ヤマボウシ群落地	観察地	開花状況	見頃予想
絹笠山	絹笠山山頂	色づき始め	6月10日頃～
池の原周辺(国道389号線沿い) 石割山	池の原	色づき始め	6月10日頃～
吹越(国道389号線沿い谷間)	吹越	色づき始め	6月10日頃～
妙見岳・国見岳北側山腹	第2吹越	色づき始め	6月10日頃～
九千部岳南側山腹	吹越	色づき始め	6月10日頃～
田代原・吾妻岳山腹	田代原	色づき始め	6月10日頃～

※開花状況：色づき始め→ほぼ見ごろ→見ごろ→色あせ始め→終わり

※見ごろは、天候や気温により幾分ずれる場合があります。

◎国立公園雲仙では、ヤマボウシの花が咲き始め、徐々に花の色も白く色づいています。

今後の開花状況は、天候等（特に雨）により大きく変化します。

○ヤマボウシ《山法師》 別名；ヤマグワ

ミズキ科の落葉亜高木で、初夏に国立公園雲仙の山々を白く染める代表的な花。例年6月中旬から7月上旬に、小さな花が20～30個集まった球状の頭状花序を作る。白い花卉のように見えるのは4枚の「総苞片」で長さ3～6cm。

※「総苞片」とは・・・

花の集まりを包む、葉が集まったものを「総苞」といい、その1枚を「総苞片」という。